

家庭総合 3年シラバス

校長 金城 正巳

教頭 桃原 健次

担当教諭 前原 梨奈

単位	2単位	学年	3学年
目標	人の一生と家族，高齢者の生活と福祉，衣食住，消費生活などに関する知識と技術を総合的に習得させ，生活課題を主体的に解決するとともに，家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。		
使用教科書・副教材など	教科書「家庭総合 自主・共生・創造」（東京書籍） 副教材「家庭総合学習ノート」（東京書籍）		

学期	月	章・項目	学習内容	学習のねらい・目標
1	4	第7章 衣生活をつくる	1. 衣服をつくるということ ●衣服製作実習 (ショートパンツ)	正しい採寸方法を知り，自分の体型やサイズを知る。衣服製作を通して立体構成と平面構成を理解し，基礎的な縫製技術を身につける。
		4 被服をつくる		
	5 6 7	1 被服の役割を考える	1. どうして衣服を着るのか 2. 衣服の保健衛生機能 3. 衣服の社会生活機能	衣服の機能には「保健衛生機能」と「社会生活機能」があることを理解する。
2	9	3 被服を管理する	1. 汚れと洗濯 3. 賢い保存法	洗剤のはたらきと汚れが落ちる仕組みについて理解する。取り扱い絵表示などに基づき，衣服材料に応じた洗濯・仕上げ・保管ができる。
		6 これからの衣生活	1. 衣服と環境の関係 2. 衣生活の文化を知る 3. 豊かな衣生活を考えよう	資源や環境に配慮した衣服の再利用や処分について考える。衣生活の文化に関心を持ち，各国の衣服（民族衣装）の社会的・文化的側面にも気づく。豊かな衣生活のための計画を立てる。
	11	第5章 経済生活を営む 4 消費行動と意思決定	1. 消費行動と意思決定のプロセス	消費行動への意思決定には，さまざまな要因があることを理解する。
	12	5 現代の消費社会	1. 契約と契約トラブル 2. 消費者をめぐる問題	クレジットカードの利用など消費行動の複雑化や多様化などについて理解し，自分や社会とのかかわり，諸課題について考える。
3	1 2	第8章 住生活をつくる 1 住生活について考える	1. 居間・食事室・台所(LDK)を見つめ直す 2. 家族が使いやすいLDKを考える	家族の生活行為と住空間とのかかわりを理解し，家族構成やライフステージなどに応じた住空間を計画する。
			3. 間取り計画 4. ライフステージ・ライフスタイルと住まい	間取り計画の基本であるゾーニングと動線や日照・通風などを理解しながら，ライフステージ・ライフスタイルに応じた住まいをデザインできる。また，平面図の読み取りができる。
評価方法			定期考査、提出物、授業態度を総合的に判断し、評価する。	